

長期収載品の処方等又は調剤に係る選定療養の対応について (2024. 9. 25)

1 医薬品マスタ

厚生労働省ホームページにて長期収載品に該当する医薬品が公表されています。

また、社会保険診療報酬支払基金より公表された「令和6年 基本マスターに関する変更情報」に照らし、長期収載品の選定療養に係るマスタ（以下67マスタとします）を採用します。

例

医薬品マスタ（告示）		67マスタ	
コード	名称	コード	名称
611120081	ユーロジン2mg錠	671120081	ユーロジン2mg錠（選）
610453117	ベンザリン錠5	670453117	ベンザリン錠5（選）

詳細は下記資料を参照してください。

https://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/tensuhyo/kihonmasta/r06kaiteijoho.files/r06kaitei_20240712.pdf

2 コメントマスタ（レセプト記載）

別表I 診療報酬明細書の「摘要」欄への記載事項等一覧（医科）の「長期収載品の選定療養に関する取扱い」より

コード	画面名称	正式名称
820101320	医療上必要：効能・効果に差異	長期収載品と後発医薬品で薬事上承認された効能・効果に差異があるため
820101321	医療上必要：副作用、相互作用、治療効果に差異	患者が後発医薬品を使用した際、副作用や、他の医薬品との飲み合わせによる相互作用、長期収載品との間で治療効果に差異があったため
820101322	医療上必要：ガイドラインにて切り替えないことが推奨	学会が作成しているガイドラインにおいて、長期収載品を使用している患者について後発医薬品へ切り替えないことが推奨されているため
820101323	医療上必要：剤形上の違い	剤形上の違いにより、長期収載品を処方等の必要があるため
820101324	在庫状況等を踏まえ提供困難	後発医薬品の在庫状況等を踏まえ後発医薬品を提供することが困難なため

※処方箋に記載するコメントは画面名称の文言となります。

3 システム予約マスタ

長期収載品を患者の希望により選定療養とする場合の指示コード

099209909	先発医薬品患者希望
-----------	-----------

4 長期収載品に対する入力内容の概要

長期収載品に限る

	院内処方		院外処方	
	保険給付 (医療上必要)	選定療養 (患者希望)	保険給付 (医療上必要)	選定療養 (患者希望)
医薬品マスタ (告示)	指示不要	指示必要 先発医薬品患者 希望	指示必要(※1) 後発品変更不可	指示必要 先発医薬品患者 希望
67マスタ (選定療養)	×	指示不要	×	指示不要
コメントマスタ	入力必須	×	入力必須(※2)	×

(※1) システム管理で「変更不可」と設定している場合は指示不要

(※2) “在庫状況等を踏まえ提供困難”はエラー

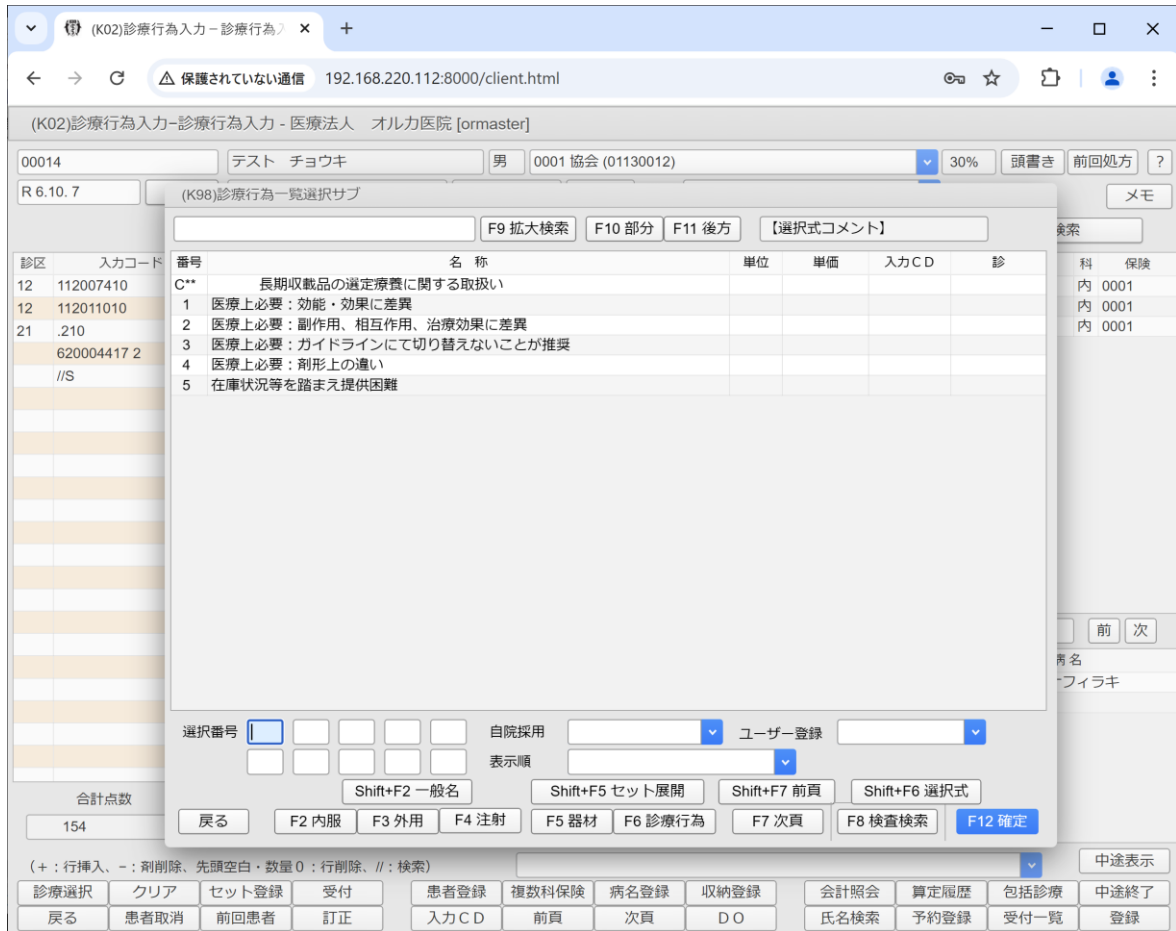
医薬品マスタ(告示)については画面名称に【長】を医薬品名称の前に付けます。

入力コード	名称
.210	*内服薬剤
620004417 2	【般先長】レキップ錠2mg

【長】が付いた医薬品は患者希望としない場合、医療上必要のコメントが必須となります。
入力コードに“//S”又は“//s”を入力してコメント選択肢の画面を表示します。

医薬品に医療上必要のコメント以外にレセプト記載が必要なコメントがある場合はそれらも併せて一覧表示します。

入力コード	名称
.210	*内服薬剤
620004417 2	【般先長】レキップ錠2mg
//S	



5 選定療養（「患者希望」）の入力

長期収載品を選定療養とする場合の入力方法は2通りとなります。

- ① 医薬品マスタ（告示）のコードの下に先発医薬品患者希望を入力
- ② 67マスタを使用して算定

患者希望とする医薬品コードの直下にシステム予約（099209909）を入力します。
 医薬品に対してレセプト記載のコメントが必要な場合はその下に入力します。

入力例

入力コード	名称
.210	* 内服薬剤
620004417 2	【般先長】レキップ錠2mg
099209909*14	【先発医薬品患者希望】

入力チェック

- ・ 令和6年10月診療分以降
- ・ 外来分診療
- ・ 診療区分 14（在宅）、20（投薬）、30（注射）
- ・ 薬剤の直下（患者希望は薬剤の下に入力します）
- ・ 指示した薬剤が長期収載品に該当

※公費負担がある場合も選定療養の対象となります。

6 保険給付（「医療上の必要がある場合」）の入力

長期収載品について医療上の必要性があると認められる場合（例：医療上の必要性により医師が銘柄名処方（後発品への変更不可）をした場合）や、薬局に後発医薬品の在庫が無い場合など、後発医薬品を提供することが困難な場合については、選定療養とはせず、保険給付の対象とします。

院内処方の場合

保険給付とするための指示コードの入力はありません。

医薬品に対してレセプト記載のコメントが必要ですので入力します。

入力例（院内処方）

入力コード	名称
.210	* 内服薬剤
620004417 2	【般先長】レキップ錠 2mg
820101320*14	F 医療上必要：効能・効果に差異

院外処方の場合

保険給付とするため医薬品コードの直下にシステム予約（099209903）を入力します。

ただし、システム管理「1030 帳票編集区分情報」の「後発医薬品への変更可署名」を「0 変更不可」としている場合は省略できます。

医薬品に対してレセプト記載のコメントが必要な場合はその下に入力します。

入力例（院外処方）

入力コード	名称
.210	* 内服薬剤
620004417 2	【般先長】レキップ錠 2mg
099209903	【後発変更不可】
820101320*14	F 医療上必要：効能・効果に差異

医療上必要のコメント入力のチェックは、登録ボタン押下時にチェックを行います。

チェックにより問題がある場合は以下のどれかのメッセージを表示します。

“警告！長期収載品の選定療養に関する取扱いのコメント入力がありません”

“警告！後発品変更不可の薬剤ではありません。このコメントは必要ありません。”

“警告！長期収載品の選定療養に関する取扱いのコメント対象の薬剤入力がありません”
すべて警告扱いとしています。

7 負担金計算

保険給付と選定療養の負担に係る範囲

選定療養の場合には、長期収載品と後発品の価格差を踏まえ、後発医薬品の最高価格帯との価格差の4分の3までを保険給付の対象とします。

選定療養に係る負担は、医療上の必要性等の場合は長期収載品の薬価で保険給付されることや、市場実勢価格等を踏まえて長期収載品の薬価が定められていることを踏まえ、上記価格差の4分の1相当分とします。

入力例（院内処方）

入力コード	名称	数量・点数
.210	*内服薬剤	
620004417 2	【般先長】レキップ錠2mg	2 錠
099209909*14	【先発医薬品患者希望】	23×1 23 (4)

レキップ錠2mgを2錠とした場合

レキップ錠2mg 134.1円（後発品最高薬価54.1円）

選定療養費分

134.1円 - 54.1円 = 80.0円

80.0円 × 1/4 = 20.0円（※）

20.0円 × 2錠 = 40.0円（>15円） = 4点

4点 × 10円 = 40円

40円 + 40円 × 10%（消費税） = 44円（選定療養費）

診療行為入力画面では価格差1/4を薬価として薬剤料を計算した点数を〔数量・点数〕欄の中に()括弧内に表示します。

保険給付分

134.1円 - 20.0円（※より） = 114.1円

114.1円 × 2錠 = 228.2円（>15円） = 23点

8 処方箋

処方箋の様式が変更になりました。

「変更不可」欄の隣に「患者希望」欄が追加されました。

患者希望の指示をした場合は該当医薬品について「×」を記載します。

「診療区分」に“選定療養”とし、“長期収載品の選定療養に係る患者負担額”として選定療養費（税込）をまとめて記載します。

No. 48 診療費明細書 1頁
 診療日 令和 6年10月 1日 内科 発行日 令和 6年10月 1日
 氏名 てすと 患者 様 保険種類 国保
 患者番号 00001 負担割合 3割

診療区分	名 称	単 価	日・回	合 計
初・再診料	*再診料	750	1	750
	*地域包括診療加算1	280	1	280
	*外来感染対策向上加算（再診）	60	1	60
	*連携強化加算（再診）	30	1	30
	*サーベイランス強化加算（再診）	10	1	10
医学管理等	*生活習慣病管理料2	3330	1	3,330
投 薬	*レキップ錠 2mg（選） 2錠	350	14	4,900
	ルネスタ錠 3mg（選） 2錠			
	ムコスタ錠 100mg 2錠			
	*調剤料（内服薬・浸煎薬・屯服薬）	110	1	110
	*処方料（その他）	420	1	420
選定療養	*長期収載品の選定療養に係る患者負担額（内消費税 84円）			924
	以下余白			

10 診療費請求書兼領収書

帳票の例は「保険適用外」がある様式です。
 例では投薬料の保険適用外に選定療養費を印字しています。

No. 48

診療費請求書兼領収書

(訂正)

診療日 令和 6年10月 1日

発行日 令和 6年10月 1日

氏名 **てすと 患者** 様

保険種類 国保

患者番号 00001

内科

負担割合 3割

	保険適用	保険適用外
初・再診料	113点	円
医学管理等	333点	円
在宅医療	点	円
投薬	543点	924円
注射	点	円
処置	点	円
手術	点	円
麻酔	点	円
検査	点	円
画像診断	点	円
リハビリテーション	点	円
精神科専門療法	点	円
放射線治療	点	円
病理診断	点	円
入院料等	点	円
その他	点	円
合計点数	989点	

	円
	円
	円
	円
	円
	円
	円
	円
	円
	円
自費計	円
消費税(再掲)	円
公費一部負担金	円
調整金	円

保険分負担金額	2,970円
---------	--------

保険適用外金額	924円
消費税(再掲)	84円

今回請求額	2,344円
消費税(再掲)	84円
前回請求額	0円
合計請求額	2,344円
今回入金額	2,344円

※領収書は再発行いたしかねますので、大切に保管して下さい。
 ※厚生労働省が定める診療報酬や薬価等には、医療機関等が仕入れ時に負担する消費税が反映されています。

1.1 お薬情報

薬剤情報マスタの登録は67マスタについて登録する必要はありません(マスタを参照してもデータはありません)。

患者希望を67マスタで算定した場合でも内部で告示マスタのコードに置き換えてお薬情報を作成します。

入力例(院内処方)

入力コード	名称	数量・点数
.210	*内服薬剤	
670004417 2	レキップ錠2mg(選)	2錠
672149001 2	【睡】ルネスタ錠3mg(選)	2錠
620452801 2	ムコスタ錠100mg	2錠

Y02001*14	【1日2回朝夕食後に】	35×14 490 (84)
-----------	-------------	----------------

帳票例

薬剤名には“(選)”のない名称になります。

00001

テスト カンジャ

ですと 患者 様

お薬情報 (3種類)

令和 6年10月 2日

1頁

N0	薬剤名 効能・効果	色・形・記号	起	朝	昼	夕	寝	注意事項
1	レキップ錠 2mg ドパミンD2受容体を刺激することにより抗パーキンソン病作用を示し、ふるえ、筋肉のこわばり、動作が遅くなる、姿勢障害などの症状を改善します。 通常、パーキンソン病の治療に用いられます。			1		1		眠気、前兆のない急な眠り込みがあらわれることがありますので、自動車の運転、機械の操作、高所での作業など危険を伴う作業は行わないようにしてください。 めまい、立ちくらみ、ふらつきがみられることがあります。このような症状があらわれたら医師に相談してください。 社会的に不利な結果を招くにもかかわらずギャンブルや過剰で無計画な買い物を持続的に繰り返したり、性欲や食欲が病的に亢進するなど、衝動が抑えられない症状があらわれることがあります。患者さんや家族の方は、医師からこれらについて理解できるまで説明を受けてください。また、これらの症状があらわれた場合には医師に相談してください。
2	ルネスタ錠 3mg 睡眠に深く関わるGABA受容体へ作用することにより、寝つきをよくし、眠りを持続させる働きがあります。 通常、不眠症の治療に用いられます。			1		1		薬の影響が次の朝以降にみられたり、眠気を催したり、注意を集中することができなくなることがあるので、自動車など危険を伴う機械の操作はしないでください。 アルコール(飲酒)は薬の作用を強め、副作用が起きやすくなるので、飲酒はさけてください。 授乳中の方は、この薬を使用している間は授乳を避けてください。
3	ムコスタ錠 100mg 胃粘膜プロスタグランジンE2増加作用や胃粘膜保護作用により胃粘膜傷害を抑制し、胃粘液量や胃粘膜血流量の増加で血行動態の障害を改善し、炎症を抑え、胃粘膜を修復します。 通常、胃潰瘍の治療、急性胃炎や慢性胃炎の急性増悪期の胃粘膜病変(びら			1		1		1日2回朝夕食後に14日分 1日2回上記量 全28錠